

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスPocket

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

3月

15日

法人（事業所）理念		地域福祉の推進を通じて、地域と人に幸せを提供していきます。					
支援方針		発達のあるお子さまの日常生活や集団の中での過ごし方について支援させていただきます。 子供たちの良いところや得意なところを見つけて伸ばしていくとともに、ご家族と相談した個別のニーズに合わせた課題をスモールステップで克服していけるように支援していきます。					
営業時間		10時	0分	12時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活のスキルを学ぶ事ができるよう、自分で身支度や物の管理等ができるようにしていきます。 ・健康的な生活リズムを身に付けるサポートをしていきます。 ・時間や空間が分かりやすいように、構造化等による生活環境を整えます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・身体能力の向上や運動機能の発達を促し、日常生活に必要な動作の基本を身に付けられるようにしていきます。 ・手先の器用さやバランス感覚を育成します。 ・遊びを取り入れた運動を用意する事で、身体を動かす楽しさを味わえるよう支援します。 ・サーキット等の運動の中で、体幹を安定させバランスを取りながら動く事や身体の複数部分を意識して動かし、運動や動作の基本的技能の向上を目指せるようにしていきます。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「はじめの会」の中で、スケジュールボードを活用し活動の流れや内容を提示することで、見通しを持って参加することができるよう視覚的な働きかけを行います。 ・場面の切り替えの時の合図を定めるなどし、活動の切り替えを円滑にするとともに、モチベーションが下がらないよう工夫していきます。 ・空間や時間等の概念形成を図ったり、視覚支援を用いることで見通しを持った自主的な行動に繋がります。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや要求などを相手に伝える際に、場面や相手の状況に応じた適切なやりとりを促します。 ・言葉の表出や理解を深めるとともに、他者との適切なコミュニケーションを学ぶことができる場面を設定し支援していきます。 ・発達段階や状況に合わせて、コミュニケーションツールを幅広く導入していきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して順番やルールを守る大切さを伝え、社会の中で必要なスキルを身に付けていけるよう支援していきます。 ・小集団活動、個別活動など他者との関わりを通して、他者の気持ちや場に応じた適切な行動ができるよう支援を行います。 ・良いこと、悪いことがあることに気づき、考えながら行動することができるよう支援していきます。 					
家族支援		ご家族へ定期的に報告・連絡・相談を行い連携を取っていきます。また、連絡帳を通してその日の出来事やご家庭での様子を共有できるようにしていきます。			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との面談を行います。 ・具体的な移行先との調整、相談援助、連携を図っていきます。 ・切れ目ない支援を継続できるように、移行先に児童の発達やこれまでの支援経過など必要な情報を共有していきます。
地域支援・地域連携		他の福祉サービスや保育園、幼稚園などと必要に応じて連携をとっていきます。			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修 ・施設内研修 ・虐待防止、身体拘束適正化委員会の実施
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の制作、イベント等 ・調理体験、所外活動 					